

年 組 () 名前

サイン



ことし おお あじ
◆今年の「ぶどう」の大きさや味などをチェック
かい ひら
する会が開かれました。

(2023年8月30日 読売新聞神戸版より)

とよ おか
豊岡ぶどう 甘みぎゅっ
あま
収穫の季節を迎えた「豊岡ぶどう」のできばえを確認する「品位査定会」が29日、豊岡市のJAたじま豊岡営農生活センターで行われた。雨が比較的少なかった今季は例年以上の甘さに仕上がっているという。
豊岡市では60年以上前からブドウが栽培されている。現在はJAの葡萄部に所属する45戸が約11畝で手がけており、「豊岡ぶどう」の愛称で但馬地域を中心に販売。今季の出荷は今月初めにスタートした。
査定会ではピオーネやシャインマスカット、クイーンナなど生産者が持ち込んだ計33点について県やJAの職員らが糖度と重量を測定。9月初旬に最盛期を迎える主力品種のピオーネでは糖度が20度に達するものもあった。

せんせい ひと
※先生やおうちの人と
よ
いっしょに読みましょう。

【1】あなたは、どんな「ぶどう」を知っていますか。

【2】ぶどうのほかに、秋に食べられるくだものを書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

いまなお高い人気を誇るバスケットボール漫画の「スラムダンク」。そのアニメ版に登場した江ノ島電鉄「鎌倉高校前駅」(神奈川県鎌倉市) 近くの踏切

「聖地」に殺到

長かったコロナ禍が明け、国内外から観光に出かける人が一気に増え、歓迎の声……ばかりではないうです。観光客が増えすぎて、住民の生活に支障が出る「観光公害」が各地で問題になっているのです。

観光公害 住民困った

◆観光客が多くなりすぎたせいで、地元の人たちにめいわくがかかっているケースが報告されています。
(2023年7月27日 読売KODOMO新聞より)



さらに困ったことも起きています。コロナ禍に観光が制限され、社員を減らしたホテルやタクシーの運行会社は少なくありません。制限が解除され、急に多くの観光客が押し寄せることになったため、観光地ではホテルやタクシーの予約が取れないといった問題も起きているのです。

コロナで人手不足

には、国内外から多くの観光客が押し寄せています。「聖地」で記念撮影しようとする人たちが、車道にまであふれ、渋滞を引き起こしているのです。このままだと重大な事故も起きるかもしれません。人気の観光地には、多くの観光客が集中しています。「ゴミのポイ捨てのほか、早朝や夜中に騒いで、付近の住民を困らせているのです。」

【1】観光客が増えすぎたために、どのような困ったことが起こっていますか。記事からさがして書きましょう。

【2】「観光公害」を起こさないように、旅行先でどのようなことに気をつけようと思いますか。

年 組 () 名前

サイン

31日の「スーパーブルームーン」を前に明るく輝く月（30日夜、東京都江戸川区で） 桐山弘大撮影



きょうスーパーブルームーン

満月が今年最も大きく見える「スーパームーン」と、1か月に2度目の満月である「ブルームーン」が重なる「スーパーブルームーン」が31日、観測される。国立天文台によると、スーパーブルームーンは2010年1月以来、13年ぶり。30日夜には東京など各地で大きく、明るく輝く月が見られた。

同天文台によると、地球と月との距離が最も近づくのは31日午前0時54分。完全な満月になるのは同日午前10時36分だ。今回の満月は、今年最小に見えた2月6日の満月と比べると、直径で約14%大きく見え、明るさも増すという。

ブルームーンと呼ばれるが、月が青く見えるわけではない。次回のスーパーブルームーンは29年3月30日だという。

◆「スーパーブルームーン」が2010年1月以来、13年ぶりに観測されました。

(2023年8月31日 読売新聞朝刊より)

【1】「スーパーブルームーン」とはどのような現象ですか。また1か月に2度目の満月が見られるのはなぜか、調べましょう。

【2】今年は9月29日が「中秋の名月」ですが、なぜ秋に月を愛でる習慣が生まれたのか、科学的に説明しましょう。

はってん

【発展問題】月面基地が計画されていますが、月に基地を作るとどのようなメリットがあるのか調べましょう。また、もし月に行けたらやってみたいことを書きましょう。

年 組 () 名前

サイン



折れたバット 活用策ヒット

◆野球の木製バットは、国内の年間消費量が20万本以上とされています。廃棄されてきた折れたバットを加工し、新たな製品に再生する取り組みが注目されています。

(2023年8月24日 読売新聞大阪夕刊より)

■野球界が注目

木製バットは主にプロ野球や社会人、大学などで使用されている。日本野球機構(NPB)の球団はNP法人「アオダモ資源育成の会」を通じて植樹などに協力する一方で、最近ではアップサイクル商品を展開している。

読売巨人軍は2021年と22年、グリップ部分を加工した靴べらをファンクラブ会員に販売(4000〜8000円)。利益の大半は日本ユニスコ協会連盟に寄付した。過去には、二軍のホーム球場で年間500本近くが廃棄されていた。担当者は「プロ球団が率先して取り組みべきこと。できる限りコストを抑えた商品を考えたい」。今

製品アイデアを出し合う名城大と名古屋製学校の生徒ら

年も販売を予定しているという。

阪神タイガースは昨年、タンブラー(税込み2200円)をメーカーと開発。東北楽天ゴールデンイーグルスも名産のこけしをネットオークション販売した。関西独立リーグの堺シュライクス(堺市)では持ち手がグリップのフライパンが好評で、煙康裕代表は「環境に配慮でき、ファンに喜んでもらえる」と言う。

■大学なども取り組み

名城大と愛知県立名古屋製学校(ともに名古屋市)は昨年度、年間約800本の処分悩んでいた愛知大学野球連盟(26校加盟)と共同で取り組みを始めた。学生が手作業で椅子や花瓶などに加工し、学園祭などで販売する。同校高等部専攻科1年の平野航さん(18)は「捨てられるはずだったものに新しい役割を与えられる」と力を込める。

スポーツ用品大手「ミズノ」も今春から製造過程で出る廃材を活用した商品開発に注力し、木の節や傷があつて商品にならないバットを脚に用いたテーブルなどを展開予定だ。担当者は「高品質なメーブル製で家具や雑貨になじみやすい」と語る。

※答えは裏に書きましょう。

【1】アップサイクルとリサイクルの違いを説明しましょう。

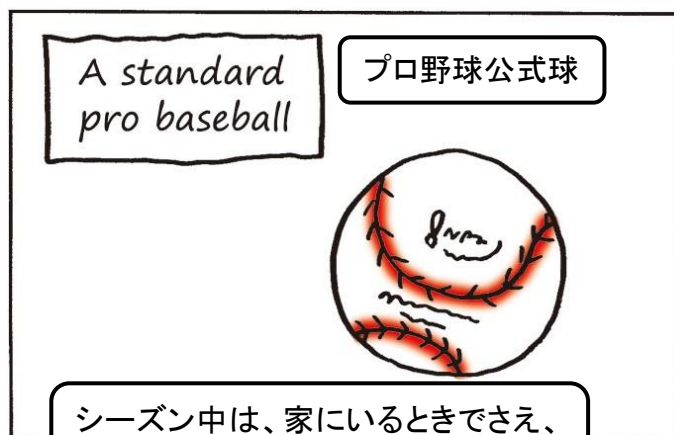
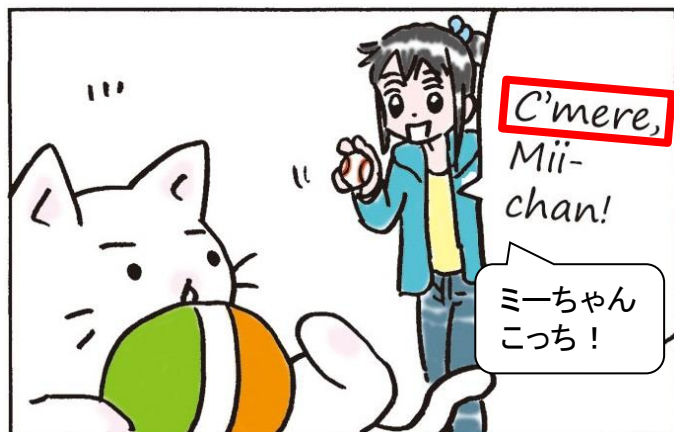
【2】折れた木製バットや製造過程で出た廃材は、どのようなアップサイクル商品になっていますか。記事から書き出しましょう。

【発展問題】記事に出てくる以外の折れたバットを活用した新商品、あるいはバット以外の使い古したスポーツ道具を生かした新商品のアイデアを考えて書きましょう。



年 組 () 名前

サイン



シーズン中は、家にいるときでさえ、手を球になじませるようにしています



◆家でボールと戯れるミー太郎。ユキちゃんが、プロ野球の公式球を持ってきてくれると、そちらをいじりだしました。

ク ミー ア
c'mere
こちらに来て

「come here (こちらに来て)」を略した形で、相手に呼びかける(命令)形で使います。

★こんな表現も使ってみよう★

- ク モン カ ム オン リyak
・c'mon (come on の略)
(命令形で) 急いで、さあ
- ク ミン カ ム イン リyak
・c'min (come in の略)
(命令形で) お入りください

単語帳

standard: 標準、基準

★なぞってみよう★

c'mere

c'mon



みなさんの投票をお待ちしています！

読売新聞は毎年、みなさんの投票でその年の「10 大ニュース」を選んでおり、多くの学校も参加しています。今回は初の番外編として、戦国時代の出来事に投票する「戦国 10 大ニュース」を開催中です。児童・生徒のみなさんは、学校投票専用のウェブ投稿フォームから会員登録なしで投票できます。歴史に興味を持つきっかけとして、ぜひ社会科の授業等にご活用ください。

本郷和人・東京大学史料編纂所教授の監修のもと選んだ 52 項目の出来事から、重要だと思う 10 項目に投票していただきます。「正解」はありません。「どの出来事が、当時の人々やその後の歴史、わたしの住む地域にとって重要だったのだろう」と考えながら、自分なりの視点で投票してください。出来事の背景を調べたり、他の人とも意見を交わしたりすれば、より深い学びにつながるはずです。

授業では習わない出来事も、読売新聞オンラインの特設ページで詳しく紹介しています。9月9日の読売新聞朝刊、9月15日の読売中高生新聞、9月21日の読売KODOMO新聞では、出来事を一覧できる年表や、本郷先生の解説も掲載しています。

投票結果は、11月上旬に各紙とオンラインで発表します。「全10項目的中」した人の中から、抽選で30人に5000円分の図書カードを贈呈します。

投票は10月15日（日）締め切りです！

52項目を紹介した
特設ページはこちらから

[https://www.yomiuri.co.jp/
feature/top10news/special/](https://www.yomiuri.co.jp/feature/top10news/special/)



学校投票用の
投稿フォームはこちらから

[https://forms.office.com/
r/uGZYnwBRWg](https://forms.office.com/r/uGZYnwBRWg)



【投票の注意点】

- こちらの投稿フォームは、児童・生徒・教職員のみ利用できます。その他の方は読売新聞オンラインの会員登録（無料）をして参加してください。特設ページの「投票はこちら」を押すと会員向けの投票ページに進みますので、間違えないように注意してください。
- 投票は1人1回です。ただし、ご家庭で読売新聞を購読されるなどして会員向けの「一般投票」をした人が、こちらの投稿フォームで「学校投票」にも参加することは可能です。
- 本企画は、ウェブ以外での投票は受け付けていません。
- 入力された個人情報は、抽選と賞品（図書カード）の発送以外に使用いたしません。賞品が当選した場合は、学校宛てに連絡します。自由記述のコメントは、匿名（都道府県名・学年・性別のみ表記）で紙面やインターネットで紹介する可能性があります。
- 学校名は「〇〇市区町村立／私立」から「××小学校／中学校／高校」まで、学校で統一した表記で入力するように、児童・生徒にも指導してください。入力を誤ると、賞品当選の連絡や学校ごとの集計ができなくなる恐れがあります。
- 多数の投票をいただいた学校などを紹介する場合があります。その際は、学校宛てに連絡します。